

みずほCustomer Desk Report 2016/11/22号(As of 2016/11/21)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	110.95 AUD/USD
TKY 9:00AM	110.93	1.0584	117.42	1.0106	1.2325	0.7325
SYD-NY High	111.36	1.0649	118.00	1.0116	1.2513	0.7382
SYD-NY Low	110.46	1.0578	117.42	1.0076	1.2313	0.7311
NY 5:00 PM	110.77	1.0632	117.81	1.0090	1.2493	0.7370
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	13.285/13.785		Δ25RR	0.510	Yen Call Over	
NY DOW	18,956.69	88.76	債券市場			
NASDAQ	5,368.86	47.35	日本2年債	-0.1720	▲0.7bp	
S&P	2,198.18	16.28	日本10年債	0.0300	▲1.0bp	
日経平均	18,106.02	138.61	米国2年債	1.0683	0.0bp	
TOPIX	1,442.93	14.47	米国5年債	1.7691	▲2.8bp	
シカゴ日経先物	18,050	10.00	米国10年債	2.3154	▲3.9bp	
ロンドンFT	6,777.96	2.19	独10年債	0.2740	0.2bp	
DAX	10,685.13	20.57	英10年債	1.4260	▲2.9bp	
ハンセン指数	22,357.78	13.57	豪10年債	2.6870	▲3.2bp	
上海総合	3,218.15	25.29	為替市況	USD/CNH	6.9048	▲0.0006
USDJPY 3M Vol	12.21	▲0.10%	ドルインデックス	100.86	▲0.35	
USDJPY 6M Vol	12.35	▲0.09%	商品市況	CRB指数	187.308	4.17
EURJPY 3M Vol	11.52	▲0.12%	NY金	1,209.80	1.10	
EURJPY 6M Vol	12.50	▲0.10%	WTI	48.240	1.88	
			Dubai Spot	43.77	1.30	

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月21日	08:50	日	貿易収支(調整前/調整後)	10月 ¥496.2B/¥474.3B
	13:30	日	全産業活動指数(前月比)	10月 0.2%
	22:00	米	フィッシャーFRB副議長 講演	-
11月22日	22:30	米	シカゴ連銀全米活動指数	10月 -0.08
	01:00	欧	ドラギECB総裁 講演	-

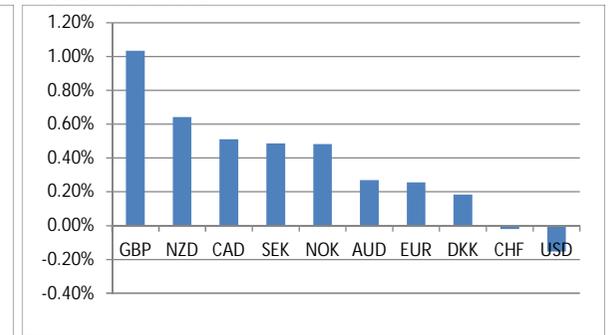
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月22日	22:30	加	小売売上高(前月比)	9月 0.6%
11月23日	00:00	米	リッチモンド連銀製造業指数	11月 0
	00:00	欧	消費者信頼感(1次速報)	11月 -7.8
	00:00	米	中古住宅販売件数	10月 5.44M

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



東京	週明けのドル円相場は、ロンドン時間に今年5月30日以来となる111円台に乗せたものの大きく上伸するには至らず111.00を挟んだ展開。東京時間オープン前に発表された本邦10月貿易収支では4,962億円の貿易黒字と予想(6,100億円の貿易黒字)よりも黒字額が小さかったものの、相場への影響は限定的。斯かる状況下、東京時間のドル円は110.93レベルでオープン。本邦輸出企業による円転フローが意識される中、110.65の東京時間安値まで下落。しかし、午後に入ると高寄りした日経平均株価が堅調推移する中、再び111円台を回復し東京時間高値111.19をつける。引けにかけては新規材料を欠く中、111円台前半でのレンジ推移が継続し、結局111.06レベルで海外に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン時間のドル円は111円台前半から110円台半ばまで下落。朝方は、米株市場でダウが反発して始まったことや、米国債利回りも低下する中でドルが緩み、ドル円は110円台後半まで下落。欧州株が軟調に推移することを横目にクロス円が下落したこともドル円の上値を抑える形となり、安値110.47をつける。その後は110円台半ばでの推移が継続し、110.63レベルでNYへ渡った。ロンドンドルは1.23半ばから1.24近辺まで上昇。朝方は1.2335レベルでオープンし、全般的なドル安の流れを受け1.24ちょうど近辺まで上昇し1.2397レベルでNYへ渡った。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	週明けNYのドル円相場は110.63レベルでオープン。朝方、フィッシャーFRB副議長の発言には大きな反応は見られなかったが、英ポンドの上昇につられてドル円も111円台手前まで上昇した。その後、米株市場でダウが反発して始まったことや、米国債利回りも下げ幅を縮小したことなどから、ドル円は再び買いが優勢となり111円を上抜ける動きとなった。午後に入り、米国債利回りが低下する場面では、ドル円も利益確定のドル売りが強まったが、米2年債入札が実施された2年債利回りが上昇したことや、引き続きダウが堅調に推移したことがドル円をサポート。5月30日以来の高値となる111.36まで上値を伸ばした。ただ、今週は感謝祭ウィークでNY市場の参加者は週後半にかけて少なくなることが予想され、上値では利益確定売りも出て111円台では重い雰囲気もあった。終盤、福島県沖で地震発生、津波警報発令と伝わると、ドル円は111円付近から110.46まで急速に下落し、110.77レベルで海外市場へ渡った。一方、ユーロドルは1.0633レベルでNYオープン。今週は感謝祭ウィークということもあって、ドル相場は上げが一服しており、1.05台後半まで下落していたユーロドルも1.06台半ば付近まで下げ止まった。その後、ドラギECB総裁からユーロ圏の回復は緩やかで、金融政策による支援継続がインフレ目標達成に必要であるとの発言が伝わると、再来週のECB理事会での資産購入プログラムの期限延長への期待から、ユーロドルの上値は重く再び1.0590まで下落した。終盤にかけて、福島県沖での地震発生を受けてドル円が急速に売られる動きにドル売り優勢の動きとなり、ユーロドルは1.0640まで戻し1.0632レベルで海外市場へ渡った。

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.00-111.30	1.0550-1.0700	116.50-118.50

【マーケットインプレッション】

昨日の海外市場でのドル円相場は続伸した。110円台後半での揉み合い相場を続けていたドル円は、来週に控えるOPEC総会での減産合意に対する期待感から原油価格が上昇したことや、米株主要3指数がいずれも過去最高値を更新したこと等を背景に一時111.36まで上伸。その後は東京時間明け方の福島県沖地震速報を受け一時110円台半ばまで下落し、結局110円台後半で本日を迎えた。本日のドル円は揉み合う展開を予想。本日の日経平均は前日の堅調な米株や原油相場の動きを背景に底堅い推移が予想され、ドル円も下支えされるだろう。一方、米大統領選以降続いたドル買い優勢地合いが一服感が漂う中、本日は主だった材料もなく、明日明後日と本邦及び米国の休日が連続することから様子見ムードが高まりそうだ。加えて、感謝祭前特有のポジション調整の動きも予想されることからドル円の上値は抑えられるだろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。